

発行所 〒802-8651
北九州市小倉北区紺屋町13-1
(公財)毎日新聞西部社会事業団
木村 雄峰
電話 093-551-6675 ファクス 093-541-8009
E-mail: s-maiswf@cotton.ocn.ne.jp
郵便振替 01770-2-40213
URL http://www.mainichi.co.jp/seibu_shakaijigyo/

第43回 毎日社会福祉顕彰贈呈式



写真は左から奈良親子レスパイトハウス代表理事の富和清隆さん、別府光の園理事長の濱田多衛子さん、子ども虐待ネグレクト防止NW理事長の山田不二子さん。

朝比奈理事長が贈呈
今年度の受賞者は、認定NPO法人子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク(神奈川県伊勢原市)▽社会福祉法人「別府光の園」理事長、濱田多衛子さん(大分県別府市)▽一般社団法人奈良親子レスパイトハウス(奈良市)の2団体1個人。朝比奈理事長(毎日新聞社社長)から、3氏に賞牌と賞金が手渡された。

贈呈式で2団体1個人に賞金と賞牌
社会福祉の向上に尽くした個人・団体を表彰する第43回(2013年度)毎日社会福祉顕彰(毎日新聞社会事業団主催、厚生労働省、全国社会福祉協議会後援)の贈呈式が10月9日、東京都千代田区一ツ橋の毎日新聞東京本社で開かれ、2団体1個人に賞牌と賞金100万円が贈られた。

第43回毎日社会福祉顕彰

贈呈式で2団体1個人に賞金と賞牌

児童虐待を防止しようとして1998年に発足。神奈川県内で母親が新生児を死なせた事件に関し、医師の山田さんが相談を受けたのがきっかけだった。弁護士や児童福祉司が電話で相談に応じている。また性虐待を受けたり、子どもから児童相談書や警察、検察が事情を聴く際、トラウマなどを招く可能性があるため、こうした事態を未然に防ぐ手立てとして、面接を一回限りにする司法面接員の養成にも取り組んでいる。

社会福祉法人別府光の園理事長、濱田多衛子さん(66)

第二次世界大戦直後、大分県別府市に設立された児童養護施設。光の園児童養護施設は、自身も生活し、卒園後は会社員生活を送る。1974年に創設された長田シゲさんの遺志を継いで79年、第2代施設長に就任。保育所や学童センター、児童家庭支援センターなど、児童福祉を支える事業を推進。理事長とスタッフは、子どもを育てることに命を懸けて取り組んでいる。

◆にこスマキャン2013夏を開催◆

九州各地から34人が参加し交流

小児がん経験者のための「にこスマキャン2013夏」が8月17日、福岡県八女市の県立ふれあいの家南筑後で、1泊2日の日程で開かれた。九州各地から集まった小中高生34人とスタッフ約60人が参加し、交流を深めた。

小児がん経験者や医療関係者で作るNPOにこスマ九州(福岡市、白石恵子代表理事)が主催し、10年から年2回キャンプを開いており、参加者はバーベキュー=写真=やキャンドル作りなどを楽しみ、笑顔で駆け回っていた。

初めて参加した佐賀県唐津市の小学5年、宮崎敦君(11)は「とても楽しみにしていた。みんなと食べるバーベキューはおいしい」とにっこり。1歳で急性骨髄性白血病を発症し、克服した大分県出身の大学生、久保田康平さん(21)はスタッフとして参加し、「検査技師を目指しながら普通に生活していることを子どもたちに伝えたい」と話していた。



◆熊本で九州地区ろう学校大会◆

第48回九州地区ろう学校体育・文化連盟熊本大会が10月3～4日、熊本市東区東町の熊本ろう学校で開催された。

3日は九州・徳島の13校が参加して開会式があり、鬼塚行彦・同校校長が「自らの

向上と仲間の成長を支え合いながら頑張りたい」とあいさつ。同校高等部2年の石山雄晴君が手話で選手宣誓した。校内には各校生徒の絵画、工芸、手芸などが展示され、4日には同市の水前寺競技場で陸上競技大会が開かれ、熱戦を繰り広げた。

◆理事長に岸本代表を選定◆

8月の臨時理事会で

当事業団は8月2日、北九州市のホテルで臨時理事会を開催し、人事異動に伴い辞任した原敏郎理事長の後任に、6月25日付で毎日新聞西部本社代表に就任した岸本卓也氏=写真=を選定した。

理事長就任あいさつで、岸本代表は「役員の皆様のご協力をいただきながら社会福祉事業の推進に全力を挙げたい」と抱負を語った。



歳末恒例チャリティー即売展!!

今年も北九州、山口、福岡の3市で開催

毎日新聞西部社会事業団の歳末恒例チャリティー「全国寄贈書画・陶工芸品即売展」は、今歳末も例年通り北九州、山口、福岡の3会場で、下記の日程で開催します。

チャリティー即売展は、全国各地で活躍されている画家や陶・工芸家、書家をはじめ名刹・古刹の高僧やイラストレーター、漫画家、文筆家、芸能人ら各界の著名な方々から寄贈された作品を、寄贈者の特別の計らいで市価よりも大幅に安いチャリティー価格で販売します。中には人間国宝や日本芸術院会員といった我が国を代表する芸術家や人気作家の先生方から、超一級の作品が数多く寄贈・出品されます。

入札は各会場とも昨年と同様、2日目午前11時半に締め切り、直ちに開票集計し、落札者にはその場で作品をお渡しします。なお主な出品作品などは当事業団ホームページ

(http://www.mainichi.co.jp/seibu_shakaijigyo/)で紹介しています。また歳末展で在庫となった作品をさらに値引きして即売する年度末展も例年通り、北九州会場で14年3月1日(土)の1日だけ開催します。

【北九州会場】	日時	12月7日(土) 9時半～17時、8日(日)10時～16時
会場	場所	北九州市小倉北区紺屋町13-1、毎日西部会館5階大ホール及び中ホール
【山口会場】	日時	12月14日(土)10時～18時、15日(日)10時～16時
会場	場所	山口市中市町3-3、山口井筒屋5階特設会場
【福岡会場】	日時	12月21日(土)9時半～17時、22日(日)10時～16時
会場	場所	福岡市中央区天神1-1-1、アクロス福岡2階・交流ギャラリー



片山弘明「薔薇」



柳沢正人「ヴェネツィアの朝」



岩波昭彦「清水寺」



藤田潤
手吹きガラス「鶴首花瓶」



ちばてつや
「あしたのジョー」



坂田藤十郎 「藝」



藤田登太郎
「志野ぐい呑」



鶴田一郎「ジャパンプラックヘアGold」



井口由多可「嵐が丘」

■これまでに寄せられた作品の中から、主なものを紹介いたします(敬称略)